

令和3年度第13回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	令和3年11月24日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 議会棟4階	第3・第4委員会室

第 1 3 回定例会議事日程

1 日 時 令和 3 年 1 1 月 2 4 日 (水) 午前 9 時 3 0 分

2 場 所 八王子市役所 議会棟 4 階 第 3 ・ 第 4 委員会室

3 会議に付すべき事件

第 1 第 4 5 号議案 (仮称) 給食センター (檜原) 新築工事請負契約の締結
における議案の調製依頼に関する事務処理の報告につ
いて

第 2 第 4 6 号議案 (仮称) 給食センター (檜原) 新築給排水衛生設備その
他工事請負契約の締結における議案の調製依頼に関する
事務処理の報告について

第 3 第 4 7 号議案 (仮称) 給食センター (檜原) 新築空調換気設備その
他工事請負契約の締結における議案の調製依頼に関する
事務処理の報告について

第 4 第 4 8 号議案 (仮称) 給食センター (檜原) 新築電気設備工事請負契
約の締結における議案の調製依頼に関する事務処理の報
告について

第 5 第 4 9 号議案 八王子市姫木平自然の家条例を廃止する条例の設定に
関する議案の調製依頼について

第 6 第 5 0 号議案 八王子市姫木平自然の家条例施行規則を廃止する規則
設定について

4 報告事項

・ 第 7 回 T O K Y O 八峰マウンテントレイルの開催について

(スポーツ振興課)

・ 令和 3 年度 (2 0 2 1 年度) 中央大学と八王子市図書館による共同研究中間
報告会の実施結果について (中央図書館)

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
教育長職務代理者	伊 東 哲
委 員	柴 田 彩千子
委 員	川 島 弘 嗣

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	小 柳 悟
学校教育部指導担当部長	西 山 豪 一
学校施設整備担当部長	八 木 忠 史
教 育 総 務 課 長	渡 邊 聡
地 域 教 育 推 進 課 長	高 橋 健 司
学 校 施 設 課 長	松 土 和 広
学 校 給 食 課 長	田 倉 洋 一
学 務 課 長	山 田 光
教 育 指 導 課 長	大日向 由紀子
特別支援・情報教育担当課長	鳥 越 克 彦
教 職 員 課 長	溝 部 和 祐
統 括 指 導 主 事	鴨 狩 淳 一
統 括 指 導 主 事	北 川 大 樹
生涯学習スポーツ部長	音 村 昭 人
生涯学習スポーツ部スポーツ担当部長	松 岡 秀 幸
生涯学習政策課長	福 島 義 文
放 課 後 支 援 課 長	倉 田 直 子
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	高 野 芳 崇
中 央 図 書 館 長	一 杉 昇 子
教育指導課指導主事	志 村 亮 介
ス ポ ー ツ 振 興 課 主 査	花 坂 健 介
中 央 図 書 館 主 査	西 尾 敦 司

教育総務課主査

長井優治

教育総務課主任

池上光

教育総務課主事

寺田美緒

教育総務課会計年度任用職員

古瀬村温美

【午前9時30分開会】

安間教育長 大変お待たせをいたしました。本日、保坂委員から欠席の連絡がございましたが、本日の出席は4名でありますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより令和3年度第13回定例会を開会いたします。

初めに、本日の議事録署名委員の指名をいたします。本日の議事録署名委員は、伊東哲委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として節電等に取り組んでおります。本定例会におきましても、照明の一部消灯を実施いたしておりますので、御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

本定例会におきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、教育委員会事務局管理職の出席について、部長職及び一部の管理職に限定する対応とさせていただきますので、御理解いただきますようお願いいたします。

本日の議事でございますが、第45号議案から第50号議案までについては、いまだ意思形成過程のため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項及び第8項の規定により、非公開といたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認めます。

それでは、議事の進行をいたします。

安間教育長 報告事項となります。

スポーツ振興課から報告願います。

高野スポーツ振興課長 皆様、おはようございます。

3年ぶりの開催となります。第7回T O K Y O八峰マウンテントレイルの開催について、担当の花坂主査から御説明いたします。

花坂スポーツ振興課主査 それでは、報告事項資料に基づき御説明いたします。

初めに、趣旨についてです。T O K Y O八峰マウンテントレイルは、令和元年の台風19号によるコース被害や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2

年連続で中止としていました。本年度、コースの一部変更や、感染症対策を講じることにより、3年ぶりに開催するため報告いたします。

次に、内容でございますが、主催は山岳スポーツに関連する団体や、コース沿道の町会等で構成する実行委員会と本市教育委員会となります。

日時とコースですが、12月19日(日)朝8時40分に恩方にあります夕やけ小やけふれあいの里をスタートし、和田峠、小仏城山峠、三沢峠などを通り、高尾山口駅近くの落合公園がゴールとなります。地図上の計測距離としては、全長約30キロとなりますが、アップダウンがありますので、実際の走行距離はこれより長くなります。また、途中2か所の関門やゴール地点での制限時間を設けており、時間に間に合わない選手は、競技終了となります。トップ選手は、約3時間でゴールする見込みとなっています。

次に、参加者についてですが、招待選手を含め838名の予定であり、過去の大会の例としては、申込者の約8割の方が当日出走しています。

次に、大会コンセプトとしましては、東京都が制定した「自然公園利用ルール」の周知啓発や、開催エリアの魅力発信を目的としております。この「自然公園利用ルール」は、利用形態が多様化する自然公園で、利用者がマナーやルールを守り、気持ち良く楽しむために制定されたものであり、過去の大会のアンケート結果では、6割以上の方がこのルールを知っていると回答しているほか、参加者同士で競技マナーの悪い方を指摘するような声も複数いただいています。今後も、継続的に周知啓発を行い、より多くの方にマナーやルールを浸透させていきたいと考えています。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症対策として、選手及び運営スタッフの体調管理や密にならないようさまざまな工夫を講じています。先ほど、スタートが8時40分と申し上げましたが、今回は8時40分に一齐スタートするのではなく、ウェーブスタートという方式を用います。これは、8時40分から9時までの間に、50人から100人程度の集団に分けて順次スタートさせることで、密集となりにくい工夫をするものです。また、開会式、閉会式も中止するなどスタート地点とゴール地点を中心に、密を防ぐことにより、安心・安全な大会運営ができるように、対策しています。

資料の裏面には、大会のポスターも印刷していますので、参考に御覧ください。

私からの説明は以上です。

安間教育長 只今、報告は終わりました。

本件について、御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、報告として承らせていただきます。

安間教育長 続きまして、中央図書館から報告願います。

一杉中央図書館長 それでは、令和3年度（2021年度）中央大学と八王子市図書館による共同研究中間報告会の実施結果について、御報告いたします。

内容につきましては、担当の中央図書館、西尾主査から御説明いたします。

西尾中央図書館主査 それでは、令和3年度（2021年度）中央大学と八王子市図書館による共同研究中間報告会の実施結果について、お手元の資料に沿って御説明をいたします。

まず、1、趣旨でございますが、平成29年（2017年）7月から始まりまして、中央大学と八王子市図書館による共同研究でございますが、昨年度は新型コロナウイルスの感染症の感染拡大の影響を受け、活動を休止せざるを得ない状況でございました。本年度に入り、より充実した研究活動ができるよう、一部協定書を改訂し、再開することとなりました。そのキックオフとして、今回、中間報告会を実施いたしましたので、その結果について報告するものでございます。

続いて、2、内容でございますが、（1）日時及び会場につきましては、令和3年（2021）年11月4日（木）の午後6時から7時までの1時間、中央図書館3階の視聴覚室で開催をいたしました。今回の特徴といたしましては、新たな試みといたしまして、3密を防止する観点から、関係者の方のみに御来場いただき、中央大学の協力も得て、一般の方にはZ o o mによるオンラインでの発信を同時に実施いたしました。

続いて、（2）の報告会の内容についてですが、本市の「まちづくり研究はちおうじ 第16号」に、中央大学小山先生より論文を寄稿いただきましたので、その内容と今後の研究の展望について基調講演を行っていただきました。また、令和3年

度（2021年度）の研究テーマ及び中央大学側の研究従事者の発表を同時にさせていただきます。研究テーマにつきましては、資料にもありますとおり、前回から継続する研究テーマと新たに追加したテーマを合わせて八つのテーマとなっております。このほかにも、今回の協定書の改訂の中で、随時必要に応じて新たな研究テーマを設定できるようにしております。

続いて、資料の裏面に移りまして、（3）参加人数でございますが、来場された関係者の方が30名、Zoomで御参加いただいた一般の方が12名となっており、感染防止措置を取りながら、例年と同程度の参加者数を確保することができました。

最後に、（4）参加者の方からの主な感想でございますが、データ活用の意義でありますとか、オンラインでの開催について、また今後の研究に対する期待についてなど幅広く御感想をいただいたところでございます。

説明は以上でございます。

安間教育長 只今、報告は終わりました。

本件について、御質疑ございませんか。

柴田委員 御説明いただきまして、ありがとうございました。

参加人数のところ、一般の参加の方はどういった方々が参加されていたのでしょうか。

西尾中央図書館主査 12名の方の具体的な内訳については、一般の方ですので分からない部分もあるのですが、過去に研究にきっかけとして参加をしていただきました中央大学の教授や、御関心のある方。あとは、他の自治体の図書館司書の方も御参加をいただいたというように伺っております。

安間教育長 他にございませんか。

伊東委員 ありがとうございました。

資料の中の2の内容の（4）のところ、参加者の主な感想というのがあって、その最後から2行目に地域利用実態の可視化は衝撃的だったというような記述があるので、それは具体的にどのようなことなのか教えていただきたいです。

西尾中央図書館主査 こちらは、図書館の地図の分布図に応じて、各図書館の居住地域ですね、限定した居住地域の中で利用されている市民の方の色分けをしていくと

いう可視化をする作業をしたのですけれども、やはり、こちらに衝撃的だったという御感想もあるのですが、例えば市民センター図書館ですと、かなり居住地域に近い方が頻繁に利用されているということが可視化した状況で分かってきたということと、それから中央図書館のように本館機能を持っている図書館ですと、市全域からかなり広範な地域から利用があるということで、これまで見えなかったそういった利用状況が地図上から可視化できたというところで、このような感想が出てきたと感じております。

安間教育長 他にございませんか。

私から。例年、御報告いただいた時に、昨年も申し上げたのですが、読書感想文の分析というのは非常に学校の読書感想文指導に役に立つ内容なので、ぜひ学校への情報提供をどんどんしてもらいたいと要望をしたのですが、今年はどういう形でやっていただけましたか。

西尾中央図書館主査 感想文の結果の報告については、基本的にはこの報告会での報告で、教育委員会の関係者の皆様にもお声がけをして、情報提供をしている状態でございます。個別の担当レベルの情報提供に関しましては、より今後も密に実施をしていけるように進めてまいりたいと考えております。

安間教育長 去年もそのような話だったので。読書感想文の分析を見せていただきましたが、かなり傾向がよく分かりますし、書き方や指導のヒントにもなるのですよ。恐らく、小中学校全校で読書感想文というのは何かしらやっているはずですから、概要でも良いですから、とにかく今年はやってください。国語の先生にとっても何かの参考になりますからね。それはぜひやってもらいたいですし、今年の場合不読率の調査分析もしていますよね。今年は絶対にやってください。要望しておきます。

西尾中央図書館主査 補足でございますけれども、去年、途切れてしまった部分はありますけれども、読書感想文については去年度分まで含めて小山先生のほうに分析をお願いしておりますので、その結果も踏まえて情報提供させていただきたいと思っています。

安間教育長 もう分析はできているわけだから、あとはどうやって学校の読書感想文の国語の先生に伝えるかということですから、伝え方についてノウハウがなかったら教育指導課に相談して、ぜひやってください。夏休み前にやるとすごくタイムリ

—なのかもしれませんよね。ぜひ、教育指導課と連携して対応してください。
よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、本件も報告として承らせていただきます。

以上で、公開の審議は終わりますが、委員の方から何かございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　ないようであります。

それでは、ここからは非公開となりますので、傍聴の方々、御退席をお願いしたいと思います。

【午前9時43分休憩】